

生活支援サービス契約書

株式会社アイム[サービス提供事業者](以下「甲」という)と _____様(以下「乙」という)とは、賃貸借の目的である建物「リリーフモア北野(東京都八王子市打越町2003-4)」(サービス付き高齢者向け住宅)における乙に提供する生活支援サービスについて、次のとおり契約を締結します。

第1条(契約の目的)

甲は、乙が安全かつ安心して主体的に生活を継続できるよう、乙に対し、サービス付き高齢者向け住宅における基本サービス(必須サービス)を提供するとともに、乙の希望に応じて、その他のサービス(選択サービス)を提供することを約し、乙は、その対価として第4条に定めるサービス料金を甲に支払うことを約します。

第2条(生活支援サービスの内容)

- 1 甲が乙に提供する生活支援サービスの内容の詳細は、生活支援サービス計画書及び生活支援サービス重要事項説明書(以下「重要事項説明書」という)に記載します。
- 2 生活支援サービスプランの変更については、乙の要介護状態の変化や生活支援サービスの追加等があった場合、甲が定める生活支援サービスプランに変更をします。

第3条(サービス提供の記録)

- 1 甲は、乙の希望により提供する選択サービスについては、月毎にその提供の実績(ご利用明細書)を、翌月15日までに、乙に対し書面により提示し、確認を受けることとします。
- 2 甲は、高齢者の居住の安定確保に関する法律第19条の規定に基づき、サービスの提供に関する諸記録を作成し、契約終了後2年間保存します。
- 3 乙は、甲において、乙に関する第2項の諸記録を閲覧できます。

第4条(サービス料金等)

- 1 サービスの料金は別紙1「生活支援サービス計画書」に定める通りとし、1か月に満たない期間のサービス料金については、1か月を30日として日割計算した額とします。
- 2 選択サービスの料金については、重要事項説明書に記載した料金を基に月単位で計算します。

第5条(サービス料金の変更)

甲は、消費者物価指数、雇用情勢、その他の経済事情の変動により利用料金が不相当になった場合には、甲乙協議の上で、利用料金を変更することができます。

第6条(サービス料金の支払)

- 1 第4条第1項に定める基本サービスの料金について、甲は請求書にご利用明細書を付して毎月15日までに乙に請求し、乙は、翌月23日に甲へ口座自動振替の方法で支払います。
- 2 第4条第2項に定める選択サービスの料金について、甲は請求書に明細を付して毎月15日までに乙に請求し、乙は、翌月23日までに甲へ口座自動振替の方法で支払い

- ます。
- 3 乙が月途中で本契約を解除した場合、1か月を30日として日割り計算の方法により甲が精算します。
 - 4 甲は、乙から料金の支払を受けたときは、乙に領収書を発行します。
 - 5 乙は、甲に生活支援サービス契約書に定める料金その他を、所定期日までに支払わなかったときは、遅延した額に対し、年6%の割合を乗じて計算した金額の遅延損害金を加算して支払わなければならない。

第7条(有効期間)

- 1 本契約の有効期間は、本契約成立の日から2年とします。ただし、事由の如何を問わずリリーフモア北野(八王子市打越町2003-4)における賃貸借契約が終了したときは、本契約も終了します。
- 2 契約期間満了日の30日前までに、乙または乙の代理人から書面による契約解除の申し出がない場合、本契約は自動更新され、更新後の契約期間は2年とします。
- 3 甲及び乙は、甲乙間の本件賃貸借契約と別に本契約のみを終了させることはできません。

第8条(事業者からの契約解除)

- 1 甲は、乙の行動が他の居住者の生命に危害を及ぼす恐れがあり、かつ通常的生活支援方法では、これを防止することができず、本契約を将来にわたって継続することが社会通念上著しく困難であると考えられる場合に、本契約を解除することができます。
- 2 前項の場合、事業者は次の手続を行います。
 - ①一定の観察期間をおくこと。
 - ②主治医及び生活支援サービス提供スタッフ等の意見を聴くこと。
 - ③契約解除の通告について1か月の予告期間をおくこと。
 - ④前号の通告に先立ち、入居者本人の意思を確認すること。
- 3 甲は、乙が正当な理由なく甲に支払うべきサービス利用料を3か月以上滞納した場合において乙に対し、相当の期間を定めてもなお期間内に滞納額の全額の支払がないときは、この契約を解除することがあります。

第9条(利用者からの中途解約)

乙は、甲に対して、30日前の予告期間において文書で通知することにより、本契約を解約することができます。

第10条(秘密保持)

- 1 甲及びその従業者は、生活支援サービスを提供する上で知り得た乙及びその家族等に関する秘密を第三者に漏らしません。この守秘義務は、契約終了後も同様とします。
- 2 前項の定めに関わらず、乙の個人情報を提供する必要がある場合は、必要の都度、乙の同意を得るものとします。

- 3 居住者及びその家族等の個人情報に関する取扱いについては、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)及び東京都個人情報の保護に関する条例(平成2年東京都条例第113号)を遵守します。

第11条(緊急時の対応等)

甲は、生活支援サービスを利用している乙に緊急な事態が生じた場合又は必要があると判断した場合は、緊急時マニュアルに応じて対応し、必要な措置を講じます。

第12条(賠償責任)

- 1 甲は、生活支援サービスの提供に伴って、甲の責めに帰すべき事由により乙の生命、身体又は財産に損害を及ぼした場合は、乙に対してその損害を賠償します。
- 2 甲は状況確認・生活支援等の生活支援サービスの提供にあたり、合理的な範囲で最善の努力を尽くすものとするが、不可抗力による事故等、第三者の責に帰すべき事由、その他甲にとって合理的な管理の及ばない事由により、乙の生命、身体又は財産に損害が生じた場合には、甲は責任を負わないものとします。

第13条(相談・苦情対応)

甲は窓口を設置し、乙の相談、生活支援サービス事業に係る要望、苦情等に対し、誠実かつ迅速に対応します。

第14条(連帯保証人)

- 1 乙は、契約時に連帯保証人を定めるものとします。
- 2 連帯保証人は、乙と連帯して、本契約から生じる乙の債務を負担するものとします。
- 3 乙は、第1項に規定する連帯保証人に支障が生じたときは、直ちに甲にその旨を届け出るとともに、甲の承認を得て、新たに連帯保証人を定めるものとします。
- 4 連帯保証人は、連絡先(住所、電話番号等)を変更したときは、直ちにその旨を乙に届け出るものとします。

第15条(重要事項説明確認)

契約の締結に当たり、甲は乙に対し、別に作成する重要事項説明書に基づき重要な事項の説明を行い、乙はその内容を了承したものとします。

第16条(本契約に定めのない事項)

- 1 甲及び乙は、信義誠実をもってこの契約を履行するものとします。
 - 2 この契約に定めのない事項については、甲及び乙が誠意を持って協議のうえ定めま
- す。

第17条(合意管轄)

本契約に関して訴訟の必要が生じたときは、リリーフモア北野(八王子市打越町2003-4)の所在地を管轄する地方裁判所を第一審管轄裁判所とします。

別紙1

生活支援サービス計画書

1. 生活支援サービスの概要

提供会社	株式会社アィム リーフモア北野 八王子市打越町2003-4 TEL 042-635-1312 FAX 042-635-1314
1 リーフライトプラン 月額15,714円	居室定期巡回(1日5回)、緊急時の対応、救急車の手配、体調不良時の対応、アクティビティ活動、各種フロントサービス
2 リーフプラン 月額31,428円	リーフライトプラン及び、処方箋・お薬の保管、服薬時提供及び確認と記録、食事・水分摂取量の確認と記録、往診の手配と適宜立会い、居室への配下膳
3 リーフプラスプラン 月額47,143円	リーフプラン及び、定期バイタルチェック、適宜見守りサービス、朝昼夕食事時の移動介助、身体介護・生活援助サービス、個別巡回、各種センサー対応、看取りケア

2. 生活支援サービス計画の内容

氏名	様	居室	号室
性別		生年月日	昭和 年 月 日
プラン名	リーフプラン 月額 円		
開始日	令和3年 月 日		

上記の内容を同意いたします。

令和 年 月 日

氏名

印

前記の契約を証するため、本書2通を作成し、甲及び乙記名押印の上、その1通を保有するものとします。

締結日 令和 年 月 日

入居者

<住所> _____

<氏名> _____ 印

連帯保証人

<住所> _____

<氏名> _____ 印

事業者

<住所> 東京都八王子市南大沢1-22-21

<氏名> 株式会社AIM /
 代表取締役 山口 哲 印